

ACE 人権通信 9月

人権教育・啓発通信：「エース」
発行：阿南中学校PTA家庭・人権教育部
2025年9月26日（金）
文責：人権教育主事 吉野 有佳

朝晩には秋の涼しさを感じる季節になりました。阿南中学校では、前期末テストも終わり、本格的に授業もスタートしています。ほとんどの部活動では2年生が中心のチームとなり、新人戦に向けて練習に励んでいます。残すところ前期終了まで約2週間。気持ちよく前期が終われるように、残りの2週間しっかりがんばりましょう。また、後期最初の行事は文化祭。それぞれの学年・学級で、仲間と助け合う場面や声を掛け合う姿が見られることを楽しみにしています。



◇阿南市人権教育・啓発市民講座

8月26日（火）に阿南市人権教育・啓発市民講座が開かれました。阿南市人権教育・啓発講師団講師小泉七重さんに「インターネット上の人権侵害」という演題で講演をしていただきました。今回、講座に参加したPTA家庭・人権教育部の部員の方の感想を紹介します。

私たち人間は誰も無意識の偏見や思い込みをもっていて、特定の属性、価値観、知識、信念などに影響され、物の見方や捉え方がゆがんで見えることが必ずあるそうです。この偏りが強ければ強いほど差別発言やハラスメント発言をしてしまいやすく、意図せず誰かを傷つけてしまうことがあります。差別や人権侵害をなくすためには差別について「知っている」だけでは差別撤廃にはなりません。まずは自分自身の偏った考え方を自覚し、それを他者におしつけるようなことをしていないかを考えること。もし差別の現場に遭遇したら「傍観者」ではなく「支援者」になること。言い返すことができなくても寄り添うことが必要であると学びました。

身近な存在のインターネット上の人権侵害について、考えさせられました。『アンコンシャス・バイアス』とは無意識の偏見・偏り・思い込みのことで、すべての人が持っているそうです。『マイクロアグレッション』とは、無意識の偏見や思い込みが言葉や態度に表れ、意図せず誰かを傷つけていることで、問題になっているようです。これをなくすために、自分自身がアンコンシャス・バイアスへの自覚をもち、気付いて改善していくことの大切さを感じました。（北谷 直美さん）

◇次回 阿南市人権教育・啓発市民講座 案内

- 日時 令和7年10月28日（火） 14:00～15:30（13:20受付）
- 場所 阿南市文化会館（夢ホール）2階研修室
- 講師 NPO法人ふれあい福祉の会山びこへるぷ 理事長 酒井 やよいさん
- 演題 「助け合いのネットワークづくりをめざして

～障がい者（児）の人権と支援の現場から～

※13:50から10分程度、手話講座があります。

◇「身元調査お断り」ワッペン啓発活動

9月20日（土）に阿南市人権教育協議会高校・高専・特別支援学校教育部会主催の「身元調査お断り」ワッペン啓発活動に本校の人権部と一緒に活動させていただきました。事前に校内で本活動の研修を行い、当日は高校生と一緒に、フジグラン阿南店でワッペンを配ったり、マイクでアナウンスをしたりしました。初めは恥ずかしい様子でしたが、自分の行動が差別をなくす一歩になると信じて、みんなで活動することができました。



私は身元調査お断りワッペン啓発活動をして、自分たちの手で人権活動をするのはとても楽しいと感じました。それから笑顔で受けとってくれる人や会釈をして受けとってくれる人がたくさんいて、とても温かったです。（1年 中瀧 桜さん）

私は、今回の活動を通し、人権侵害の恐ろしさを知りました。自分も知らないうちに加害者になる可能性があるので、きちんと今回の学習を生かし、今後にもきちんとつなげていきたいです。受け取ってくれる方々もやさしくてうれしかったです。（1年 中川 都玖未さん）

あらためて身元調査お断りワッペン啓発活動の必要性がわかりました。他の人の人権を侵害したりする行為はとても怖いし、自分もされる可能性があるということがわかりました。これからも身元調査お断りワッペン啓発運動を続けていきたいです。（1年 武谷 宗宜さん）

今回の活動で少しでも多くの人の個人情報とプライバシーが守られてほしいと思いました。「身元調査お断り」の啓発活動が知られていってほしいです。（2年 木下 楓涼さん）

この啓発活動を行ったことで身元調査がどれほどその人の人権侵害になるかがわかりました。暑い中大変だったけれど、受けとってくれた方々の人権意識が高まってもらえたら良いなと思いました。（2年 石居 明莉さん）

身元調査お断りワッペン啓発運動に参加して、自分も身元調査について知ることができ、地域のみなさんにも伝えることができました。また、運動により、地域のみなさんとコミュニケーションをとれるいい機会になりました。（3年 幸田 彩乃さん）

身元調査がどのようにして人権侵害につながるのか知ることができた。今回の活動で、少しでも人権侵害をされる人がいなくなれば良いと思った。（3年 井村 晴さん）

今回私たちがした活動が少しでも差別をなくすためになれば良いなと思いました。今までこの活動について考えたことがなかった人に興味をもってもらいたいです。私はこれからこの運動についてよく知り、協力していきたいと思いました。（3年 平尾 ちとせさん）

学校の研修から当日実行してみてもじめて知ったことがいっぱいあった。身元調査がどれほど人権侵害になるかということもわかった。だからこそこれからもこういう活動に参加し、より身元調査に関して知識を深めていきたいと思った。（3年 宮繁 海楓さん）

これまで人権啓発活動にあまり参加したことはなかったけれど、今回の身元調査お断りワッペン啓発活動に参加してよかったと思う。身元調査やそれに関する差別のことは聞いたことがなかったので知ることができて良かったと感じた。この運動を通して一人一人の人権への意識や考えが深まれば良いと思った。（3年 大迫 朗さん）

